

平成 23 年 7 月 5 日 00021 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-61-4804

Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

# 北見武道通信

## ニュースレター

### 【事務協情報】 武道館建設に向けた打ち合わせ会議 7月11日予定

・武道館構想委員会(坂井清治委員長) 社会教育施設整備推進室(佐々木政幸室長) 武道振興協議会(武藤弘司会長) 打ち合わせ会議を北見市役所桜町分庁舎1階で開催する予定になっています。

### NPO 法人の準備順調に進む

・先月 30 日を以って、当協会新理事・監事皆様の NPO 申請書類の準備が整いました。現在、オホーツク総合振興局・北海道庁道民活動文化振興課へ申請書類の最終打ち合わせ(書類校閲)を行っているところで、これらが終了次第、法人申請をする予定です。また、「申請書類の提出後最大 4 ヶ月(原則 2 ヶ月は縦覧期間)かかる書類審査が、最短 2 ヶ月で認可され NPO 法人成立が大幅に早まる事も有ります。」とオホーツク総合振興局から情報も頂いておりますので、今年中の成立を目指して調整しています。

### 【道場訪問】 居合道を訪問しました

無双直伝英信流 北見居合道連盟 玉槻芳久会長にお話を伺いました。  
「無双直伝英信流は、長谷川英信(1601~1719??)が開いた武術の流派です。また、今日には多くの地域で活動していますが、北海道で最初の活動拠点は、この北見市が始まりとされています。5 段以上の高段者になると真剣を持ち始め、稽古をしますが、模造刀とは比較できない程の集中力になる」と語っていました。帯刀から抜刀までに最も適している帯の太さを考案したのが、かの黒田 如水(官兵衛)配下と言われる剣豪 宮本武蔵だと御存知でしたでしょうか。帯刀の際に帯が細すぎると鞘が安定せず、又、太すぎると柄が上がってしまい抜刀がスムーズに出来ない。これを解消したからこそ、若干 29 歳までに 60 戦全勝の逸話などを打ち立てたのではないのでしょうか。



居合道は、毎週月曜・木曜 19:00~21:00 迄・毎週日曜 9:00~11:00 迄は同好会として、北見東トレーニングセンター 2F にて活動をしていますので、詳しくは北見居合道連盟事務局佐藤英雄 0157-56-4722 若しくは、当協会事務局までお問い合わせ下さい。(山本)



### 武道館の早期建設を願って シリーズ今週の募金美人

「いよいよ北見市に武道館が出来るんですね！嬉しいですね。早くできるといいですね。」と笑顔で武道館建設募金に協力してくれた端野町の森田はるみさん。二人のお子さんが高校生まで剣道をしていて、「剣道大会にはよく家族で応援に行き大変楽しかった」と話してくれました。